



## 2009両洋の眼 第20回記念展を開催!

リージョンプラザ展示ホールで6日(日)まで、2009両洋の眼第20回記念展を開催しています。

両洋の眼展は、日本画や油彩画、抽象画や具象画など多種多様な絵画表現の垣根を取り払い、一つのまなざし、一つの感性で見ようをスローガンに、国内外で活躍する作家たちの最新作を展示した展覧会です。

展示作品は、バレエの練習風景を描いた人物画や、躍動感あふれるダチョウをモチーフに描いた日本画など95点です。

連なる山に花鳥が描かれた作品を前に来場者は、「一面に四季の花々が描かれ、色使いもきれいで一番気に入りました」と語りました。また、「個性的な絵が多く、とても勉強になる。展覧会を楽しみにしていました」と本展へ期待を寄せる声も聞かれました。

平成2(1990)年から始まり、今回20回の節目を迎えた両洋の眼展は、美術活動の成果を達したことから、三原会場が最後の展覧会となり幕を閉じます。

皆さんも、この機会にさまざまな技法や多彩に表現された作品に触れてみませんか。



▲色鮮やかに描写された作品を鑑賞する来場者

## みなとオアシス三原が誕生

11月1日、「みなとオアシス三原」の仮登録を記念する式典が開催されました。式典で五藤市長は「多くの市民や観光客が訪れる港となるように、港から駅周辺を巻き込んだ、一体的なまちづくりを行いながら、本登録に向けて取り組んでいきます」とあいさつしました。

みなとオアシスは、国土交通省の制度で、港湾施設を活用し、市民参加型による港の賑わいづくりを進めるものです。

10月26日に仮登録された「みなとオアシス三原」は、「みなとオアシス尾道」とあわせ尾道系崎港で二つ目の登録となります。同一港湾に二つのみなとオアシスが仮登録されるのは全国で初めてのことです。

今後、市民活動団体のみはらまちづくり兔っ兔や三原観光協会、三原商工会議所などで構成される、みなとオアシス三原運営委員会が中心となって、本登録に向けて、市民参加型による、港を活用した地域の活性化に取り組みます。



▲「みなとオアシス三原」の仮登録を記念する式典を開催

問い合わせ先  
議会事務局 (☎0848676)

と	き	内 容
4日(金)	10時～	本会議：開会
8日(火)		本会議：一般質問
9日(水)		
10日(木)		常任委員会
11日(金)		
14日(月)		
15日(火)		
16日(水)		補正予算特別委員会
17日(木)		
21日(月)		14時～

定員 本会議…45人  
各委員会…5人程度  
※いずれも、定員を超えた場合は、入場できないことがあります。

次の日程で、市議会の12月定例会が開催されます。  
市議会は公開しています。傍聴の受け付けは、会議当日、議会事務局で行います。

平成21年12月

# 市議会定例会 会議日程(予定)

